

# ネットワークカメラ

## 設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ
本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。 必ず、販売店や工事に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

<div><div><div><div><div><div><span></span></div></div></div><div><div><div><span></span></div></div></div></div></div><div><div>警告</div></div></div>	電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
---	---

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**設置説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA

SNC-RH164

SNC-RS86N/RS86P

SNC-RS84N/RS84P

© 2009 Sony Corporation Printed in China

HD



4154384040

お問い合わせは 「 <b>ソニー業務用商品相談窓口のご案内</b> 」にある窓口へ
--


ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.co.jp/

## 安全のために


ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、ソニーの相談窓口に相談する。


<b>警告表示の意味</b>	<b>注意を促す記号</b>
この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。	 <b>火災</b>  <b>感電</b>
<div><div><div><div><div><div><span></span></div></div></div><div><div><div><span></span></div></div></div></div></div><div><div>警告</div></div></div>	<b>行為を禁止する記号</b>
この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。	 <b>禁止</b>  <b>分解禁止</b>
<div><div><div><div><div><div><span></span></div></div></div><div><div><div><span></span></div></div></div></div></div><div><div>注意</div></div></div>	<b>ぬれ手禁止 水ぬれ禁止</b> <b>行為を指示する記号</b>
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。	 <b>ぬれ手禁止</b>  <b>水ぬれ禁止</b>  <b>指示</b>

<div><div><div><div><div><div><span></span></div></div></div><div><div><div><span></span></div></div></div></div></div><div><div>警告</div></div></div>	下記の注意を守らないと、 <b>火災や感電、落下により死亡や大けが</b> につながる <b>ことがあります</b> 。
---	--


### 設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

 <b>指示</b>	特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。
--	---


#### 指定された電源コードや接続ケーブルを使う

 <b>指示</b>	設置説明書に記されている電源コードや、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。
--	---


#### 指定された電源電圧で使用する

 <b>指示</b>	指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。
--	--------------------------------------


### 電源コードのプラグおよびコネクタは突き当たるまで差し込む

 <b>指示</b>	真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。
--	------------------------------------


#### 設置は専門の工事業者に依頼する

 <b>指示</b>	設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。 壁や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることを確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。 また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。
--	---


#### 製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

 <b>指示</b>	強度の不十分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。
--	--


#### 機器や部品の取り付けは正しく行う

 <b>指示</b>	機器や部品の取り付け方や、本機の変離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。 設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。
--	---


#### ねじ・ボルトはしっかりと締め付ける

 <b>指示</b>	取り付ける場所、材質によって適切な取り付けをしてください。
--	-------------------------------


#### 付属のワイヤロープを利用して取りつける

 <b>指示</b>	高所での作業では機器の落下により通行人等に重大な危害を与えることがあります。
--	--

#### 油煙、湯気の多い場所には設置しない

 <b>禁止</b>	上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。
--	--

#### 高所等の強風が予想される場所に設置しない


 <b>禁止</b>	・高所では地上に比べてより強い風が吹きます。 ・ビル風等、場所によっては地上でも強風の吹くところがあります。
--	---

#### 塩害や腐食性ガスが発生する場所へは設置しない

金属の腐食により破壊、落下の原因になります。



#### 可燃性ガスの発生する場所へは設置しない

 <b>禁止</b>	本機は防爆機器ではありません。 本機の運転により爆発・火災の危険があります。
---	---

#### ひさしなどによる防雪

- 積雪の重みにより、実際の重さが増す可能性があります。
- 積雪により本機周辺の通風が阻害される可能性があります。




#### 振動のある場所へは設置しない


- 軽度の振動があるときは、画像がブレる場合があります。



#### 電源コードや接続ケーブルを傷つけない

 <b>禁止</b>	電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。 ・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。 ・電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。 ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
---	---

#### 不安定な場所に設置しない


 <b>禁止</b>	次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。 ・ぐらついた台の上 ・傾いたところ ・振動や衝撃のかかるところ また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。
---	---

#### 電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

 <b>指示</b>	コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。
---	-------------------------------------

<div><div><div><div><div><div><span></span></div></div></div><div><div><div><span></span></div></div></div></div></div><div><div>注意</div></div></div>	下記の注意事項を守らないと、 <b>けが</b> をしたり <b>周辺</b> の物品に <b>損害</b> を与えたりすることがあります。
---	--

#### 分解や改造をしない


 <b>分解禁止</b>	分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。 内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。
---	--

#### 開口部はふさがない


- 本機周辺の通風が阻害される可能性があります。




#### ぬれた手で電源プラグをさわらない

 <b>ぬれ手禁止</b>	ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。
--	-------------------------------------


#### 内部に水や異物を入れない


 <b>禁止</b>	水や異物が入ると、火災の原因となります。 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。
---	---

#### 接続の際は電源を切る

 <b>指示</b>	電源を入れたままで電源コードや接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因になることがあります。
---	---

#### 移動の際は電源コードや接続ケーブルを抜く

 <b>指示</b>	接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
---	--

 <b>指示</b>	この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A
---	---

## 保証書とアフターサービス

##### 保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

##### アフターサービス

**調子が悪いときはまずチェックを**  
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

##### それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーの相談窓口にご相談ください。

##### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

##### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

## 使用上のご注意

##### ご使用前に

- ケーブルだけを持ってカメラを持ち上げないでください。
- 開梱してから、結露がある場合には結露がなくなってから電源を入れてください。

##### データ・セキュリティについて

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。

- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。
- 諸事情による本ネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断については、ソニーは一切の責任を負いません。
- ワイヤレスLAN をご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生した場合には弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。また、記録されたデータの損失、修復の責任も負いかねます。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部のストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

##### 個人情報について

本機を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを充分に注意してください。

##### 使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所(使用温度は－40℃～＋50℃)
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 振動や衝撃のある所
- 放射線やX線が発生する場所
- エアコンの室外機付近など、温度変化が激しい場所(ドームカバーが曇ることがあります。)
- 湯煙、湿気の多い場所
- 高所等の強風が吹く場所
- 塩害や腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所

##### 放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因になります。

##### 輸送について

- 持ち運ぶときは、必ず電源を切ってから運んでください。
- 輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

##### アースについて

- アース接続は、必ず電源ケーブルを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源ケーブルを主電源から切り離してから行ってください。
- 本機では落雷等の被害をより少なくするためアース接続を推奨します。ご使用前にアースが正しく確実に取り付けられているか確認してください。

##### 取付方法について

この製品は、ドームカバーが垂直下向きに、傾かないよう吊り下げて設置してください。

##### 設置時の湿度について

本機の設置は、湿度の低いときに行ってください。湿度の高いときに設置を行うと、動作中にドームカバー内が曇ることがあります。

##### 寒冷地での使用について

本機内部にはヒーターが内蔵され、内部温度が低下すると自動的に動作します。ただし、環境によっては、ドームカバーに付着した雪や霜を解冻できません。

##### 低温環境での起動・終了について

- －10℃以下の環境で起動すると、起動直後はカメラ本体システムが動作しないことがあります。その場合、ヒーターが動作して内部温度が上昇後にカメラ本体が起動します。正常な画像が得られるまでに2時間程度かかる場合があります。
- 0℃以下の環境で電源を切ると、ドームカバー内が曇ることがあります。電源を再投入しても曇りがすぐに消えない場合があるため、短時間の休止後に再度使用する場合は、電源を切らないことをお勧めします。

##### お手入れについて

- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることもあります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

<b>レーザービームについてのご注意</b>
レーザービームは撮像素子に損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、撮像素子表面にレーザービームが照射されないよう十分注意してください。

##### CFカードに関して

CFカードに記録したデータは、以下の場合に破損したり、消失したりする可能性があります。データの破損や消失による損害や賠償、逸失利益については、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

- CFカードにアクセス中に、本機から取り出したり、本機電源を切ったりした場合
- CFカードに衝撃が加わった場合
- CFカードが製品寿命になった場合  
(使用方法により、製品寿命は大幅に短くなる場合があります。)
- CFカードが正しく装着されなかった場合

## 撮像素子特有の現象

##### ご注意

撮影画面に出る下記の現象は、撮像素子特有の現象で、故障ではありません。

##### 白点

撮像素子は非常に精密な技術で作られています。宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。これは撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。

また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用するとき
- ゲイン(感度)を上げたとき
- スローシャッターのとき

##### スミア現象(SNC-RS86N / RS86P / RS84N / RS84Pのみ)

強いスポット光やフラッシュ光などを撮影したときに、画面上に縦線や画乱れが発生することがあります。

##### 折り返しひすみ

細い模様、線などを撮影すると、ギザギザやちらつきが見えることがあります。

## 付属の説明書について

##### 設置説明書(本書)

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

##### ユーザーガイド(CD-ROMに収録)

カメラのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。設置説明書に従ってカメラを正しく設置、接続したあと、ユーザーガイドをご覧ください。

#### CD-ROMマニュアルの使いかた

付属のCD-ROMには、本機のユーザーガイド(日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語)がPDF形式で記録されています。

##### 準備

付属のCD-ROMに収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピューターにインストールされている必要があります。

Adobe Reader 6.0以上

Adobe Readerがインストールされていない場合は、次のURLからダウンロードできます。  
http://www.adobe.com/

##### マニュアルを読むには

- CD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。  
表紙ページが自動的にWeb ブラウザで表示されます。  
Web ブラウザで自動的に表示されないときは、CD-ROMに入っているindex.htm ファイルをダブルクリックしてください。
- 読みたいマニュアルを選択してクリックする。  
マニュアルのPDFファイルが開きます。  
「目次」の各項目をクリックすると、その見出しのページが表示されます。

##### ご注意

- Adobe Readerのバージョンによってファイルが正しく表示されないことがあります。  
「準備」の項のURLより最新のソフトウェアをダウンロードしてお使いください。
- CD-ROMが破損または紛失したため、新しいCD-ROMをご希望の場合は、ソニーのサービス担当者にご依頼ください(有料)。

AdobeおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

## Smartphone viewer機能について

本製品には、Smartphone viewer機能が搭載されております。この機能により、スマートフォンからネットワークカメラの映像取得およびパン・チルト・ズーム操作を行うことができます。本機能に関する詳細は、下記URLに掲載されている「Smartphone viewerユーザーマニュアル」をご確認ください。  
http://www.sony.net/ipela/snc

## 各部の名称と働き

### カメラ本体 前面

- トップサンシェード
- サンシェード
- ドームカバー

### カメラ本体 上面

- 落下防止ワイヤー  
落下を防止するために使用します。
- CFカードスロット  
別売のワイヤレスカードSNCA-CFW5\*、または推奨CFメモリーカードを装着することができます。  
SNCA-CFW5\*に別売のワイヤレスLANアンテナSNCA-AN1と別売の屋外用アンテナケーブルキットSNCA-CW5を取り付けることで、無線LANでの通信距離を伸ばすことができます。  
**ご注意**
  - CFカードの上面を、本機の外に向けて装着してください。
  - 動作確認済みのCFメモリーカードについては、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。\* SNCA-CFW5、SNCA-AN1 及び SNCA-CW5 は一部地域では販売されておりません。詳しくはソニーの相談窓口にお問い合わせください。
- CFカードレバー  
CFカードスロットに装着されたCFカードを抜くときに使用します。
- 定格ラベル  
機器の名称と電気定格が表示されています。
- カメラ接続端子  
トップユニットのカメラ接続端子と接続します。

### トップユニット 下面

- リセットスイッチ  
本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。  
1. ←INITの方向に動かし、カメラ本体と接続します。  
2. リセットスイッチを約1分間待ちます。セットの初期化が終了し、カメラが起動します。  
3. カメラの起動を確認後、再度電源を切りカメラ本体をはずします。  
4. リセットスイッチを元の位置に戻します。

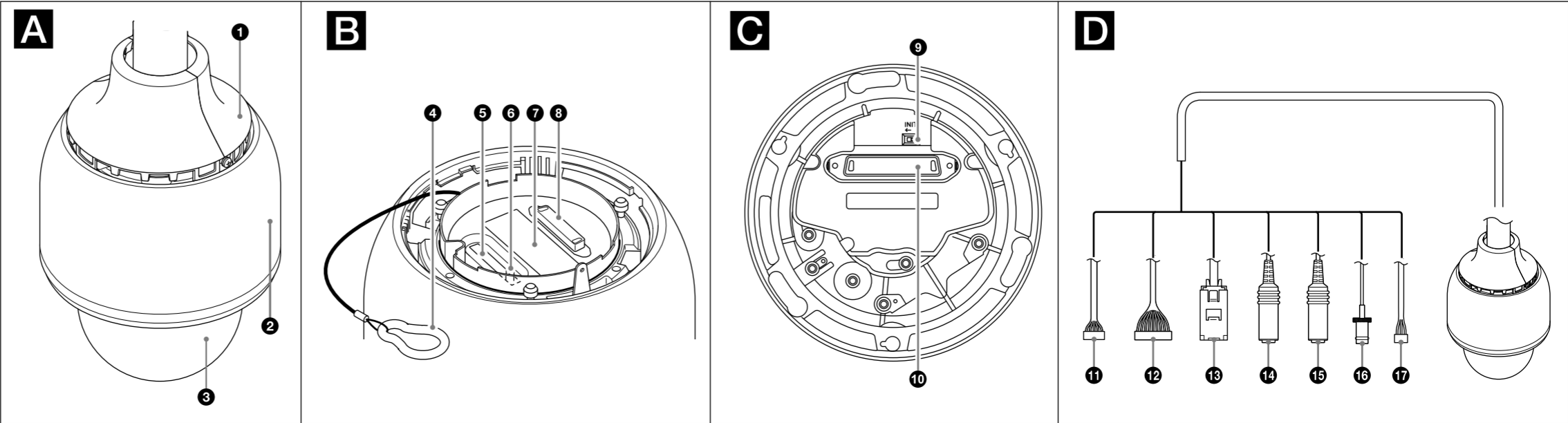
##### ご注意

- 工場出荷時の状態に戻した場合、お客様の設定した内容はすべて失われます。必要に応じて設定状態を保存することをお勧めします。保存のしかたはユーザーガイドをご覧ください。
  - リセットスイッチは、必ず元の位置に戻してください。戻さない場合、電源を入れるたびに工場出荷時の状態に戻ります。
- カメラ接続端子  
カメラ本体のカメラ接続端子と接続します。

### ケーブル

- シリアル通信I/O (入出力)ケーブル(5ピン)  
シリアル通信ポートを備えています。接続には付属の5ピン接続ハーネスを使用します。
- アラームI/O (入出力)ケーブル(9ピン)  
4系統のセンサー入力、2系統のアラーム出力を備えています。接続には付属の9ピン接続ハーネスを使用します。
- LAN (ネットワーク)ケーブル(RJ45)  
ネットワークケーブル(UTP、カテゴリー 5)を使用してネットワーク(10BASE-T/100BASE-TX)に接続します。
- ライン出力端子(ミニジャック、モノラル)  
市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。
- マイク入力端子(ミニジャック、モノラル)  
市販のマイクを接続します。
- 映像出力端子  
本機からの映像をコンポジット信号として出力します。
- AC 24V IN (電源入力)端子  
AC 24V の電源供給装置へ接続します。

(裏面へ続く)



設置のしかた(カメラ本体)

1, 2

3, 4

6

7

8, 9

10, 11

12

13, 14

設置のしかた(ワイヤレスLANを使用する場合)

2

3

4

5

設置のしかた(ワイヤレスLANを使用する場合)

2

3

4

5

設置のしかた(カメラ本体)

2

3

4

5

設置

ご注意

- 電源コードや接続ケーブル、コネクタに浸水がないように設置してください。
- 機器内部への浸水や故障の原因となります。
- 本機を取り付けることができるマウントアーム(付属していません)は、取付部のネジがNPT 1 1/2"のもののみです。
- 設置するときは、ドームカバーに傷・汚れをつけないように注意してください。
- 設置する際には、水平(ドームカバー下向き)に設置してください。
- ドームカバーの線からの範囲(図a)の画像は倍率や角度によってボケや歪みが生じる場合があります。

警告

- 壁など高所へ設置する際は、専門の工事業者に依頼してください。
- 設置するときは、本体とマウントアームを含む重量に充分耐えられる強度のある場所に確実に取り付けてください。十分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
- 落下事故防止のため、落下防止ワイヤーを必ず使用してください。
- ボルトがゆるむとカメラ本体や部品が落下または、水漏れをえる可能性があります。ゆるまないように、しっかりとボルトやネジを締めつけてください。
- 1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

設置方法

設置する前に

マウントアーム(付属していません)の取扱説明書に従って、壁などに必要なネジ穴や接続ケーブル用の穴を開け、マウントアームを取り付けます。

設置のしかた(カメラ本体)

ご注意

設置に使用するボルトはすべて5 N・mで締めつけてください。

1

マウントアームに付属のワイヤー固定ベルトとワイヤーブラケットを取り付けます。その後、ナット2個で締め付けしっかりとマウントアームに固定する。

ワイヤーブラケットの穴には落下防止用ワイヤーを通します。しっかりとナットを締めて固定してください。

2

付属のカップリングをマウントアームに回して取り付けます。

ご注意

カップリングがゆるむとカメラ本体が落下する可能性があります。ゆるまないように、しっかりと止めてください。

3

カメラ本体の上部からボルト3本をはずし、カメラ本体とトップユニットの三角マークが一致する位置まで回転させる。その後、カメラ本体からトップユニットを上へ引き抜く。

4

付属のボルト2本をトップユニット上部のネジ穴に仮固定する。

5

マウントアームからのケーブルとトップユニットからのケーブルを接続する。その後、接続したケーブルをマウントアームの中に押し込む。

6

マウントアームにトップユニットをボルトで取り付ける。

7

付属のボルト2本をカップリングのネジ穴に取り付け、締め付ける。

8

カメラ本体の落下防止ワイヤーをワイヤーブラケットの穴に引っ掛ける。

9

カメラ本体とトップユニットの三角マークの位置を合わせ、カメラ本体をトップユニットへ押し込む。その後、矢印の方向に最後まで回転させる。

10

カメラ本体とトップユニットを手順3で取りはずしたボルト3本で取り付ける。

11

締め付けたボルトの上へ付属の防水キャップをかぶせる。

12

付属のトップサンシェードを左右に分割し、カメラ本体上部で合体して元の形状に戻す。

ご注意

落下防止ワイヤーはトップサンシェードの中を通してください。

13

カメラ本体とトップサンシェードの三角マークの位置を合わせて、トップサンシェードをカメラ本体へ押し込む。その後、矢印の方向に最後まで回転させる。

14

トップサンシェードに付いているネジで、カメラ本体とトップサンシェードを固定する。

ご注意

トップサンシェードは、直射日光によって機内温度が上がるのを防ぐため必ず取り付けてください。

設置のしかた(ワイヤレスLANを使用する場合)

ワイヤレスLANを使用するには別売のワイヤレスカード(SNCA-CFW5)、ワイヤレスLANアンテナ(SNCA-AN1)、屋外モデル用アンテナケーブルキット(SNCA-CW5)が必要です。

\* SNCA-CFW5 は一部地域では販売されておりません。詳しくはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

1

「設置のしかた(カメラ本体)」の手順3でトップユニットを取りはずす。

2

トップユニットに付いているネジ1個をはずして、ワッシャーと目隠しフタ、オーリングを取りはずす。

ご注意

取りはずした部品は、アンテナケーブルキットの機内ケーブルを取りはずす際に必要になります。欠品すると防水性能を満たせなくなりますので、大切に保管してください。

3

屋外モデル用アンテナケーブルキット(SNCA-CW5)の機内ケーブルを、トップユニットに取り付けてケーブル付属のワッシャー、ナットで締めつける。

ご注意

ワッシャーがゆるむと防水性能を満たせなくなりますので、しっかりとナットを締めつけてください。

4

ワイヤレスカードを、本体カメラのカードスロットに奥までしっかりと挿入する。

ご注意

ワイヤレスLANカードを、斜めに挿入すると内部部品が破壊する可能性があります。ワイヤレスLANカードは垂直に挿入してください。

5

屋外モデル用アンテナケーブルキットのMMCXコネクタを、ワイヤレスカードのコネクタに接続する。その後、設置のしかた(カメラ本体)」の手順10でカメラ本体とトップユニットを取り付ける。

ご注意

トップユニットを取り付ける際、ケーブルをはさみこまないように注意してください。

カメラのはずしかた

1

「設置のしかた(カメラ本体)」の手順14でトップサンシェードを固定したネジ1本をはずし、トップサンシェードを取りはずす。

2

「設置のしかた(カメラ本体)」の手順10、11で取り付けした防水キャップ、ボルト3本をはずす。

3

カメラ本体とトップユニットの三角マークの位置が合うところまで、トップユニットを回転させてカメラ本体を下に引き抜く。

4

カメラ本体の落下防止ワイヤーをワイヤーブラケットの穴からはずす。

## 接続

ネットワークへの接続

市販のネットワークケーブル(ストレートケーブル)を使って、本機のLANポートとネットワークのルーターまたはハブを接続します。

コンピューターへ接続するには

市販のネットワークケーブル(クロスケーブル)を使って、本機のLANポートとコンピューターのネットワークコネクタを接続します。

電源への接続

安全で確実な処理をしてください。

ミニジャック／プラグはノンロックコネクタです。最後まで挿入した後、ビニールテープなどで抜けないように処理してください。

その他のコネクタはロック型です。最後まで確実に挿入してください。

BNCコネクタは回転ロック型です。

AC 24 V の電源供給装置を本機の電源入力端子(#1と#3)へ接続します。

最大約 4 Aの電流が流れたとき AC 24Vが確保できるように処理をしてください。

AC 24 V は、商用電源に対して絶縁された電源を使用してください。

使用電圧範囲は次のとおりです。

AC 24 V : 21.6 V ~ 26.4 V

AC 24 V の配線には、UL ケーブル(VW-1 style 10368)を使用してください。

ご注意

必ず#2 (中央)のアース端子の接続をしてください。

推奨電源ケーブル

供給元電源電圧AC 24 V のとき

サイズ: AWG

AWG22

AWG20

AWG18

AWG16

最大使用可能長(m)

5

8

15

21

I/Oケーブル(付属)のピン配列

シリアル通信 In/Out (5ピン)

ピン番号

ピン名称

色

1

R5232C

R5422/ R5485(Full)

R5485 (Half)

2

Rx-

Rx+

3

Tx-

Tx+/Rx-

4

Tx+

Tx+/Rx+

5

GND

アラーム In/Out (9ピン)

ピン番号

ピン名称

色

1

アラーム出力 2-

2

アラーム出力 2+

3

アラーム出力 1-

4

アラーム出力 1+

5

センサー入力 4

6

センサー入力 3

7

センサー入力 2

8

センサー入力 1

9

GND

ご注意

各機能や設定について詳しくは、付属のCD-ROMに収録されているユーザーガイドをご覧ください。

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ/オープンコレクター出力装置

カメラ内部

外部

3.3V

10 kΩ

2.2 kΩ

10 kΩ

10 kΩ

アース

アース

アース

メカニカルスイッチ

または

オープンコレクター出力装置

アラーム出力への配線図

カメラ内部

外部

DC 24V

R

アラーム出力+

磁気リレー

AC 24V

DC 24V

1A以下

アラーム出力-

回路例

アース

主な仕様

ネットワーク

プロトコル

TCP/IP、ARP、ICMP、HTTP、FTP(サーバー /クライアント)、SMTP (クライアント)、DHCP (クライアント)、DNS (クライアント)、NTP (クライアント)、SNMP (MIB-2)、RTP/RTCP

圧縮方式

映像圧縮方式

JPEG/MPEG4/H.264

音声圧縮方式

G.711/G.726 (40,32,24,16 kbps)

最大フレームレート

SNC-RH164 : JPEG/MPEG4/H.264 : 30 fps (1280 × 720)

SNC-RS86N/RS86P/RS84N/RS84P : JPEG/MPEG4/H.264 : 30 fps (720 × 480)

カメラ

カメラ方式

SNC-RH164 : カメラHD(720P)

SNC-RS86N/RS86P/RS84N/RS84P : カメラSD

信号方式

SNC-RH164 : NTSCカラー /PALカラー切り替え方式

SNC-RS86N/RS84N : NTSCカラー方式

SNC-RS86P/RS84P : PALカラー方式

SNC-RH164 : 1/3型CMOS

SNC-RS86N/RS86P/RS84N/RS84P : 1/4型インターライン転送方式CCD

有効画素数

SNC-RH164 : 約200万画素

SNC-RS86N/RS84N : 約38万画素(NTSC)

SNC-RS86P/RS84P : 約44万画素(PAL)

同期方式

SNC-RH164 : 内部同期方式

SNC-RS86N/RS86P/RS84N/RS84P : 内部同期/電源同期切り替え方式

最低被写体照度

SNC-RH164 : 2.1 lx (F1.8/AGC ON/50 IRE (IP))

SNC-RS86N/RS86P: 0.75 lx (F1.6/AGC ON/50 IRE (IP))

SNC-RS84N/RS84P: 0.44 lx (F1.4/AGC ON/50 IRE (IP))

SNC-RH164 : 480 TV 本(アナログビデオ出力)

SNC-RS86N/RS86P/RS84N/RS84P : 530 TV 本(アナログビデオ出力)

水平解像度

SNC-RH164 : 約200万画素

SNC-RS86N/RS84N : 約38万画素(NTSC)

SNC-RS86P/RS84P : 約44万画素(PAL)

映像S/N(AGC 0 dB時)

50 dB以上

レンズ

焦点距離

SNC-RH164 : 5.1 mm ~ 51 mm

SNC-RS86N/RS86P : 3.4 mm ~ 122.4 mm

SNC-RS84N/RS84P : 4.1 mm ~ 73.8 mm

最大口径比

SNC-RH164 : F1.8(wide)、F2.1(tele)

SNC-RS86N/RS86P : F1.6(wide)、F4.5(tele)

SNC-RS84N/RS84P : F1.4(wide)、F3.0(tele)

最至近撮影距離

SNC-RH164 : 10 mm(wide) ~ 800 mm(tele)

SNC-RS86N/RS86P : 320 mm(wide) ~ 1500 mm(tele)

SNC-RS84N/RS84P : 290 mm(wide) ~ 800 mm(tele)

メカ駆動

パン駆動

角度 : 360° 連続回転

速度 : 400° /秒(最高)

チルト駆動

角度 : 210° (自動画面反転機能つき)

速度 : 400° /秒(最高)

インターフェース

ネットワークポート

10BASE-T/100BASE-TX、オートネゴシエーション(RJ-45)

I/Oポート

センサー入力 : ×4、MAKE接点

アラーム出力 : ×2 (最大AC/DC 24 V、1 A)

(メカニカルリレー出力、本体とは電氣的に絶縁)

映像出力端子

VIDEO OUT (BNC型)

1.0 V p-p、75 Ω不平衡、同期負極性

CFカードスロット

CF Type I/II

マイク入力

ミニジャック(モノラル)

プラグインパワー方式対応(基準電圧2.5 VDC)

推奨負荷インピーダンス2.2 kΩ

\* マイク入力とライン入力はメニューによる切り換え

ライン入力

ミニジャック(モノラル)

推奨負荷インピーダンス10 kΩ

\* マイク入力とライン入力はメニューによる切り換え

ライン出力

ミニジャック(モノラル)、最大出力レベル : 1 Vrms

その他

電源電圧

AC 24 V ±10% 50 Hz/60 Hz

消費電力

SNC-RH164 : 最大80 W

SNC-RS86N/RS86P/RS84N/RS84P : 最大78 W

使用温度

-40℃ ~ +50℃

保存温度

-20℃ ~ +60℃

動作温度

10% ~ 90% (結露無きこと)

保存温度

10% ~ 90%

外形寸法H (直径/高さ)

φ238 mm x 344 mm (突起部含まず)

質量

約4.3 kg

付属品

トップサンシェード(1)

カップリング(1)

ワイヤー固定ベルト(1)

ボルト(4)

接続ハーネス 5ピン(1)

接続ハーネス 9ピン(1)

設置説明書(一式)

CD-ROM(ユーザーガイド、付属プログラム)(1)

防水キャップ(3)

別売アクセサリ

ワイヤレスカード

SNCA-CFW5\*

ワイヤレスLANアンテナ

SNCA-AN1

屋外モデル用

アンテナケーブルキット

SNCA-CW5

\* SNCA-CFW5、SNCA-AN1 および SNCA-CW5 は一部地域では販売されておりません。詳しくはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

定期点検のお願い

本機を長期間ご使用になる場合は、安全にお使いいただくため、定期点検をお願いします。

外観上は異常がなくても、使用頻度によって部品が劣化している可能性があります。故障したり事故につながる場合があります。

詳しくはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

補修用部品の保有期間

発売終了後、原則7年間保有しますが、場合によっては代替品等に対応いたします。